

2005年 上級マイスター科・マイスター科 1期生 海外視察研修(オランダ・イギリス)



2006年 上級マイスター科・マイスター科 2期生 海外視察研修(オランダ・イギリス)



2008年 上級マイスター科・マイスター科 4期生 海外視察研修(フランス・イギリス)



海外視察研修

2010年（イギリス）
上級マイスター科・マイスター科 6期生



2011年（イギリス）
上級マイスター科・マイスター科 7期生



2012年（オランダ・イギリス）
マイスター科8期生



2013年（オランダ・イギリス）
マイスター科9期生



2014年 マイスター科 10期生 海外視察研修(イギリス)



2015年 マイスター科 11期生 海外視察研修(イギリス)



2018 マイスター科14期生 海外視察研修(イギリス)



5月 海外視察研修

5月21日～5月29日 海外研修

異国の文化に慣れない英語。
初めての地下鉄とロンドンバス。
初体験のコトばかり！

ナチュラルなイングリッシュガーデン。
歴史あるオックスフォードや自然豊かなのcottswoldsの街並み。
チェルシーフラワーショーでの園芸熱。
肌で感じいっぱい刺激を受けてきました！
「一見は百聞に如かず」ですね。

疲れはたまっているのに好奇心に突き動かされながら
各自の設定した課題に取り組みました^^

毎日が新しい事の発見と出来るようになった喜び。
同じ時間を仲間と共有しかけがえのない思い出になったかな？

帰りにはみんな一回り大きく見えますね



2019 マイスター科15期生 海外視察研修(イギリス)

5月
海外視察
研修



5月 海外視察研修

5月21日(火)～5月29日(水)、海外視察研修

イギリスでの花き流通事情、生花店や庭園、風景、街並みの状況を調査し、視野を広げて今後の学習に役立てるため、マイスター科2年生が視察研修を実施しました。

イングランドで最も美しい場所といわれるコッツウォルズの自然の中で静かにたたずむ家並み、それぞれの伝統を引き継ぎながら愛情を込めた庭たちに感動。チェルシーフラワーショーでは趣向を凝らした作品展示の数々に、園芸に対する熱い意欲を感じ圧倒されました。

初めての海外視察研修。仲間と長時間一緒に過ごし、共にドキドキを体験し、たくさんの素敵な思い出ができました。ものの見方や考え方が何かいい方向に変わるきっかけになればと思います。



2020 マイスター科16期生 国内視察研修

9月11日、12日、15日、16日

新型コロナの影響で海外視察から国内視察となりましたが、最終日です。まずは、本校卒業生が不破郡垂井町で営んでいる「LANDSCAPE 庭吉」に伺いました。笑顔になる、いやしの空間～井戸水のある暮らし～を提案するモデルガーデン『水景庵』をじっくり視察し、学生からは様々な疑問も尋ねました。国内視察研修、4日目（16日・水曜）は静岡県浜松市の『浜名湖ガーデンパーク』と『はままつフラワーパーク』を訪問しました。

浜名湖ガーデンパークでは「季節の変わり目なので花は少ないけれども、葉の色・形・茂り、樹形や樹高、植栽などで観る人を飽きさせない工夫を施している」との話を伺いました。また、はままつフラワーパークでは「園芸の基礎をしっかりと学校で学び、卒業後に活躍してください」との励ましの言葉をいただきました。

両施設ともアカデミー卒業生が社員として働いており、施設案内は彼らが担当してくれました。活き活きと働く先輩たちを見て、学生たちは未来の自分の姿を想像していたかも知れません。

9月 国内視察研修



2021 マイスター科17期生 国内視察研修

11月 国内視察研修



2年生は、本来のカリキュラムでは5月に「海外視察研修」でイギリス訪問なのですが、昨年度に続いて新型コロナ禍による影響で行くことが叶わず、近県を含めての国内視察に変更せざるを得ない状況になりました。10日の視察先は、信州長野の国営アルプスあづみの公園（松金・穂高地区）です。紅葉が最高潮の中で、学生は各自のテーマに答えを求めて施設見学しました。

公園を管理運営している（一財）公園財団からは、丁寧な概要説明をいただき学生との質疑応答にも感謝します。



11月 国内視察研修 報告会 （令和2年度は11月 例年は6月に報告会）



コロナ禍のため海外視察研修が国内視察研修となり、本日第4日目となりました。今回、コロナ対策のため2台のバスを運行、A班、B班に分かれ出発しました。晴天の清々しい中、11月13日9時に国際園芸アカデミーを出発、国営木曽三川公園河川環境楽園へ、スタッフにご案内頂きました。木曽川水園は木曽川の風景を取り込んだ、日本庭園でいう「縮景」のような場所。管理事務所のある自然発見館から時計回りでぐるりと一周しました。11時、昼食はパンが美味しいアンティークの2階を貸し切り、おしゃれなランチセットを食べました。1

2時10分発、ここからはA班、B班に分かれ、岐阜花き流通センターと岐阜孝園を視察しました。B班は岐阜花き流通センターへ先に行きましたので、こちらから説明します。13時着、岐阜花き流通センターは鉢物生産者の有志によって専門農業協同組合として発足したもので、岐阜県内から鉢物を集荷し、約60の市場に出荷する施設です。ここから愛知はもちろん、九州まで出荷するとは驚きです。

14時10分、岐阜孝園はサボテンの生産で全国的に有名で、赤い帽子がトレードマークの社長自らご説明頂きました。大きな100年物のサボテン「金シャチ」に学生は感動。その他、観葉植物も生産しているとのことでした。17時に国際園芸アカデミーに帰りました。

11月27日土曜日、11月10日から15日までの期間で日帰り5日間、岐阜・長野・三重県の花き生産企業、花き研究機関、都市公園、花き流通施設など幅広く「花と緑」の企業・団体を訪問した『国内視察研修』の報告会を開催しました。

昨年度同様、新型コロナウイルスの影響により『海外視察研修』は中止せざるを得ませんでした。残念なことではありましたが、その代替として実施した今回の視察研修は「灯台下暗し」の諺にあるよう、学生にとっては「近いからこそ知らなかったり気付かなかった素晴らしいところ」を見つけ体感する機会となりました。

この度の視察研修を快く受け入れてくださいました企業・団体の皆様へ心より感謝申し上げますと共に、オンラインのライブ配信を通してご視聴くださいました方にも御礼申し上げます。

2022 マイスター科18期生 国内視察研修(九州)



5月
国内視察研修～1日目～



5月
国内視察研修～2日目～
(小村農園・フラワーパークかごしま・仙巖園)

5月
国内視察研修～3日目～
(全国都市緑化くまもとフェア)



国内視察研修を行いました。コロナ禍の中、開催が危ぶまれましたが、研修を無事に終了することができました。学生にとっては貴重な財産になったことでしょう。

国内視察研修～1日目～

海外視察研修は新型コロナ禍の影響でこれぞ3年間行けません！早々に国内視察に切り替え、今年は九州方面にいざ出発！まずは鹿児島まで移動

国内視察研修～2日目～

初日の移動からいよいよ本格的に視察研修！観葉植物生産の(有)小村農園・指定管理によるフラワーパークかごしま・国指定名勝の仙巖園それぞれが見どころ満載！学生が質問する前向きな姿

国内視察研修～3日目～

第38回全国都市緑化くまもとフェア！会期も残すところあと3日！視察3日目は「街なかエリア」花畑広場、辛島公園、花畑公園、熊本城、アーケード街、サクラマチクマモトなど丸一日歩け！♀歩け！タイミングよくニコライ・バグマン企画展示！

5月
国内視察研修～4日目～

(水前寺公園・熊本市動植物園・杉本神龍園)



5月
国内視察研修～5日目～

(ハウステンボス・植物&マルシェ「オニツカ」)



国内視察研修～4日目～

第38回全国都市緑化くまもとフェア「水辺エリア」！水前寺公園、熊本市動植物園、そして観葉植物生産の杉本神龍園・

国内視察研修～5日目～

本来の海外視察研修には行けませんが少しはその気分でハウステンボス！そして元気で活きのいい植物&マルシェ「オニツカ」・

5月
国内視察研修
～6日目～

(海の中道海浜公園
・九州日観植物園
・HANDSMAN)



5月
国内視察研修～7日目～
(コース毎に独自ルート)



国内視察研修～6日目～

視察先は圧倒的なスケールと国営公園初のP-PFI事業の「海の中道海浜公園」！地方卸売市場の九州日観植物(株)・ホームセンターのHANDSMAN・

国内視察研修～7日目～

最終日の視察先は福岡市内で各コースの独自ルート・造園緑化コースは大濠公園、水上公園、天神中央公園！装飾コースはAoyamaフラワーマーケット、ニコライバグマン！生産コースはフクオカエフェクト、平田ナーセリー・



6月
国内視察研修
報告会

6月7日 1年生、教職員、オンライン参加の関係者の皆様が視聴する中、「国内視察研修報告会」を開催しました。マイスター科2年生20名が5月18日(水)～24日(火)までの7日間、九州で国内視察研修を行い、それぞれが設定した課題についての調査結果を報告しました

2023 マイスター科19期生 国内視察研修(北海道)



5月 国内視察研修
(1日目)



5月 国内視察研修
(2日目)



5月 国内視察研修
(3日目)

2年生は本来なら海外視察研修でイギリスに行くのですが、コロナ禍の影響で国内に切り替え5月14日から19日まで北海道ガーデン街道などを視察しました。

14日は「大雪 森のガーデン」特別にご案内していただきました大雪山ツアーズ(株)の田川さん、工藤さん、影浦さんに感謝します。

15日の2日目は、北海道ガーデン街道「②上野ファーム」北国ならではの開花期や植生など北海道の気候風土で育つ植物が作り出す庭であり、人気のフォトスポットがたくさんあります。「③風のガーデン」テレビドラマの舞台にもなった庭は森に囲まれたまさに秘密の花園です。特別に案内していただいた六条さんに感謝します。

16日は、午前は「十勝千年の森」北海道ならではのスケール感?!(残念ながら霧雨) 高野ランドスケープと英国ガーデンデザイナーのダン・ピアソン氏によるデザインです。ご案内いただいた新谷さん、笹川さんに感謝します。午後は、十勝オープンガーデンを3か所①関根亭(帯広市)②原田邸(帯広市)③景山邸(幕別町)に伺いました。それぞれ特別な対応に感謝です!



5月 国内視察研修
(4日目)



5月 国内視察研修
(5日目)



5月 国内視察研修
(6日目 造園緑化コース)

17日は、①「真鍋庭園」：日本庭園、西洋風庭園、風景式庭園で構成され「植物のモデルルーム」家徽であるコニファーや開拓以前から残る古木②「十勝ヒルズ」：農と食がテーマのガーデン。園内はバリアフリー、7つのテーマガーデン③「六花の森」：十勝産の菓子メーカー六花亭製菓のガーデン。④「紫竹ガーデン」：紫竹昭葉さんが60代から作り上げたガーデン。

18日は、①「えこりん村銀河庭園」農業・環境・文化がテーマのガーデン。②「はなふる」2022全国都市緑化フェアのメイン会場。北海道を代表するガーデナーが設計した7つのガーデンエリアは健在。③「恵み野地区」花いっぱいの一ストリート。④「樹サンガーデン」花苗・野菜苗・宿根草苗の生産卸が年間150万株 ⑤「国営滝野すずらん丘陵公園(中央地区)」豊かな自然の中でチューリップが満開。

19日は「札幌花き卸売市場」の視察後は班別行動の1日です。造園緑化コースは、中島公園、札幌市役所庭園、大通公園、北海道大学植物園、そらのガーデンなどへ視察調査です。見る事が学ぶことでの第1歩です!何を感じて何故そう感じたか?



5月 国内視察研修
(6日目 生産コース)



5月 国内視察研修
(6日目 装飾コース)



5月 国内視察研修
(7日目)

視察研修6日目班別視察
花き生産班は路線バスで郊外へ『ジョイフルケー屯田店』と『花のとびつか』を視察させていただきました
どちらも平日なのにレジは長蛇の列でした。
北海道民にとって 待ちに待った春が訪れているようです。
最期は北海道大学植物園も回りました。

花き装飾班は2班に分かれて札幌駅〜大通公園エリアと円山エリアの生花店を10件視察させていただきました。
岐阜の花屋ではもう見られないスイートピーに遅い春を感じました。

最終日の20日は「イコロの森」の視察後、帰途へ!「イコロ」とはアイヌ語で「宝物」を意味します。森に守られながら自然の息遣いを感じ花や緑を育てています。
7日間濃密な行程でしたが無事終了です。視察先でお世話になった多くの方々に感謝いたします。そして安全に快適な行程を支えていただいたバスの運転手さん、ガイドさん、ありがとうございました。

2024 マイスター科20期生 海外視察研修(シンガポール)



2年生は、5月12日(日)から16日(木)までの5日間シンガポールへ海外視察研修に向かいました。コロナ禍で実に5年ぶりの海外視察研修です。

以前まではヨーロッパ主にイギリスへ10日間ほど行っていました。円高など社会情勢の影響で訪問先も日程も大幅に変更して対応します。コロナ禍で海外視察に行くことができなかった近年の学生たちのことを思えば、今年度は本当に良かったですね。

大いに楽しみながら多くのことを見て学んできてくれることを期待しています。

